

## 新版「安全な介護-ポジティブリスクマネジメント-」

### ■ 防ぐべき事故と防げない事故を区別する

「安全な介護—ポジティブ・リスクマネジメント」が15年ぶりの全面改訂。旧版では、防ぐべき事故と防げない事故を区別することでムダをなくして、防ぐべき義務の大きい事故などに防止対策を徹底することを提唱。新版では、これらの方法を現場で実践するための知恵や工夫を豊富に盛り込み、全ての介護現場で明日から実践できる内容。

さらに、防げない事故に対しても解決策を提案！



定価：1500円＋税

## 介護現場の知恵と工夫が満載！

### -新版「安全な介護」はこんな内容-

#### 事故防止活動のポイント

#### 現場の事故防止活動の工夫

- |   |  |
|---|--|
| ▶ 新しい事故防止活動<br>職員の注意力より仕組で事故を防ぐ                         | ▶ ● 職員のミスにも原因がある<br>● ミスを発見するチェックの仕組                                 |
| ▶ 防ぐべき事故と防げない事故を区分<br>防ぐべき事故とは過失のある事故                   | ▶ ● 防ぐべき事故には防止対策を徹底<br>● 防げない事故は家族の理解を得る取組                           |
| ▶ 事故防止の基本活動<br>安全ルールの遵守<br>危険発見活動                       | ▶ ● 危険箇所点検で介護環境のリスクを改善<br>● 介助方法の見直し<br>● 個別利用者の危険把握                 |
| ▶ ヒヤリハット活動の見直し<br>ヒヤリハットシートを事故防止に活かす                    | ▶ ● ケース検討による原因分析・防止対策検討<br>● 多角的な視点で原因を分析する<br>● 未然防止策と損害軽減策が防止対策のカギ |
| ▶ 事故対応マニュアルの見直し<br>過失につながる隙だらけの事故対応<br>事故トラブルを防ぐ家族対応の方法 | ▶ ● 誤えん発生後救急車の要請は6分以内<br>● 誤薬で経過観察は不可、即受診<br>● 家族トラブルにつながりやすい事故の対策   |

### 事故防止対策の成功事例も満載

- 利用者の顔写真入りの服薬確認シートを活用して、誤薬が10分の1に減った
- 血圧降下剤と血糖降下剤を見直したら早朝に転倒する利用者が激減した
- 居室の転倒は防げないので特殊な衝撃吸収シートを床に貼り家族にも説明している
- 前かがみ姿勢を保持するクッションを使って食事をしたらムセる利用者が減った

「地域AD倶楽部:ケアフレンズの会」会員の皆様には、  
送料無料で(2020年1月末まで)でご提供させていただきます。

購入先：ブリコラーージュ七七舎 [soudan@nanasha.co.jp](mailto:soudan@nanasha.co.jp)

右記項目をご記載ください。①氏名(施設名)②送付先(郵便番号・住所)③電話番号④注文冊数⑤ケアフレンズの会と明記

監修・告知 株式会社安全な介護 代表 山田 滋  
発行責任者

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社  
マーケット開発部 市場開発室  
担当 堀江・高橋 TEL 03-5789-6456

担当課・支社 代理店

株式会社福祉施設共済会  
東京都渋谷区渋谷1-5-6 SEMPOSTビル  
電話03-5466-0881 FAX03-5466-0882